



地域活動団体の観察会に参加する研修会 観音山ニッコウキスゲ観察会

観音山は、熊谷市の西のはずれに位置します。荒川が沖積平野に流れ出る位置、荒川扇状地の扇頂部にあたります。周辺には、河岸段丘が発達し、崖下には湧水を集めた小川が流れています。標高は81.6m、一等三角点（標高77.4m）もおかれています。児玉、大里地域に点々と残る第三紀の残丘群の最東端に位置し、地質学的にも大変興味深い場所です。

この時期、観音山を彩るのは、「ニッコウキスゲ低地型」です。東京都府中市の浅間山の「ムサシノキスゲ」と並んで、低地で見られるニッコウキスゲとして大変貴重です。夏休みの高原に咲くニッコウキスゲもきれいですが、今年は、季節を早どりして、観音山のニッコウキスゲを見に来ませんか？

日 時 5月12日（土）午前9時～正午（雨天決行です。）
集 合 龍泉寺山門脇（龍泉寺：熊谷市大字三ヶ尻3712番地）
交通手段 秩父鉄道「明戸駅」から徒歩25分
JR高崎線「籠原駅」南口から徒歩30分
持 物 通常の観察用具、雨具、飲み物等
連絡先 090-8516-8373（奥野）

